

# 2023年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード GF1	科名 ファッション工芸各科 1年	単位	2 単位
科目コード	科目名 ハンディクラフト	授業期間	( 通年 )

担当教員(代表) :	共同担当者 :
------------	---------

## 【授業概要、到達目標・レベル設定】

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

各種のクラフトテクニックを、エンプロイダリーと布の加工に大別し、基礎的なテクニックを幅広く学習する。

特に、帽子・バッグ・シューズ・アクセサリ等のグッズ制作に、応用することをイメージしながら実習させる。

併せて、学習したテクニックをまとめ、ブックの形式で完成させる。

それにより、テクニックだけにとらわれない応用性を身につけさせる。

## 【授業計画】

### \*エンプロイダリー

- ・カラーエンプロイダリー 刺しゅうの中で、代表的な色系刺しゅうの基本的なステッチの実習（4.5）
- ・ステッチの応用 ボリュームのあるステッチの実習 より多種多様なステッチの習得（2）
- ・キャンバスワーク 基本的なステッチを用いながら、織り糸を数えて刺すテクニックの実習（2.5）
- ・コードエンプロイダリー 紐状のものを布に止め付けていくテクニックの実習（2）
- ・ビーズ/スパングルエンプロイダリー 服飾素材の扱い方の基本テクニックの実習（1.5）
- ・ミラーワーク ミラーの止め付け方のテクニックの実習（0.5）
- ・ビーズ/スパングルエンプロイダリーの応用 オリジナルの図案をデザインしモチーフを制作（1）

### \*布の加工

- ・アップリケ 布を切り貼りするテクニックの実習（1.5）
- ・スモッキング ベーシックスモッキングのうち柄布(ギンガム)を使ったテクニックの実習（1.5）
- ・カットワーク 布にステッチをして切り抜き、透かし模様を表現するテクニックの実習（1.5）
- ・フリル/ギャザー/ヨーヨー ファブリック マニピュレイティング(布加工)の代表的な  
テクニックの実習（1.5）
- ・リボンワーク 幅広いテープ状のものを装飾的に加工するテクニックの実習（1.5）
- ・ラティススモッキング 布を裏面からつまむことによる陰影の表現のテクニックの実習（1.5）
- ・キルティング 布を部分的にふくらませて、レリーフ状に加工するテクニックの実習（2.5）

イタリアンキルティング/イングリッシュキルティング

### \*レース

- ・マクラメレース ひもを手で結び模様を表現するテクニックの実習（2.5）

### \*一年間の技法を1冊のファイルにまとめる

- ・技法のまとめ（1）

【評価方法】

制作物の評価にブックの採点をプラス

主要教材図書 文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧ 手芸

参考図書

その他資料 各種技法サンプル 講師作成プリント類

授業の特徴と担当教員紹介

ニット企業でのニットデザイナーを経て、フリーでハンディクラフトを生かした作品制作(キッズニット・編みぐるみ・バッグ・ニット帽など小物からインテリアグッズまで)・雑誌等の活動経験をもとに指導。クラフトテクニックをエンブroidアリーと布の加工に大別し、基礎テクニックを幅広く習得する。帽子・バッグ・シューズ・アクセサリー等のグッズ制作に応用することをイメージしながら実習する授業を実施

記載者氏名 白戸 薫

# 2023年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名 帽子デザイン科 1年	単 位	1 単位
科目コード	科目名 デザインプランニング演習	授業期間	後期 単位

担当教員(代表)：佐藤功人

共同担当者：

### 【授業概要、到達目標・レベル設定】

デザイン発想とプレゼン能力の向上を促す社会に必要なアイデンティティの掘り出しを図る。  
デザインを起こすための情報収集の仕方やデザインコンセプトの固めプレゼンを実戦形式で行う。

### 【授業計画】

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数
・業界を知る。ファッションとは何かを個々で再確認する。	講義	2
・決められたアイテムに対してのデザインアプローチ・その為の情報収集・コンセプト デザイン作業・簡単なパソコン操作に慣れる(今やパソコンを扱えないとデザイナー業務的に不利)ググる、タグ等トレンド情報や自分のコンセプトに合った物を集めれる人になる事を目標とし実践する。最終的にクラス内に向けて自分のデザインをプレゼンする。	講義 実践 プレゼン	6
・講師が市場に出していたブランド(デザインサンプル有)とのコラボレーション(楽しみながら) デザイナー(講師)が創り上げたシーズンコンセプトの意図を汲み取り、個々が考えるジュエリーデザインをデザイナーに提案する。※夏休み課題とする。 仮定 コレクションブランドのアクセサリアーティストとして外部業務委託を請け負い提案する想定(トレーニング)	講義 休み課題 プレゼン	2

・これまでに習得した方法でジュエリーのフリーデザインを実践・プレゼン

実践	3
----	---

### 【評価方法】

職場実践型で創る⇒伝える(プレゼン)により総合的に判断しコメントによる評価する。

主要教材図書	通信機器(パソコン)・サンプル
参考図書	なし
その他資料	自社サンプル・自社デザインワーク社外秘資料

### 授業の特徴と担当教員紹介

クリエイション・製作・ビジネスを総合的に考えられる人材育成・この先の自己を明確にしていく講義・実践で必要なスキルの入口に立たし少しずつ慣れていく講義。ファッション情報をいかに意識し影響を受け過ぎず精査していけるかがポイント。という事を気付かせる。

#### 教員プロフィール

COMME des GARÇONS・NICE CLAUP・beige shop/RYUICHIROSHIMAZAKI アパレル 3社を経て独立、PB【norihito sato】を中心に外部業務委託デザイナーを請負う。

メンズ/レディースアパレルブランド・MIZUNO/DESCENTE等スポーツブランド・ユニフォーム業界と幅広く精通。

様々な販売形態にも対応 百貨店アパレル・GMS・SPA・通販カタログ・TVショッピング等。

2018年3月に公表された陸上自衛隊 常装制服改正や企業ユニフォーム等に携わる。

2019年OHRAI(プライベートブランド)商標登録

デザイナー業+マーチャндаイジングのキャリアを活かしプロダクトアウトの為の

マーケットイン発想と共に絵を載せるに相応しい『魂』宿る商品開発に従事

記載者氏名	佐藤功人
-------	------

# 2023年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GF1	科名	帽子デザイン科1年	単位	2単位
科目コード	980010	科目名	特別講義I	授業期間	通年

担当教員(代表):	板野 景子	共同担当者:	
-----------	-------	--------	--

## 【授業概要、到達目標・レベル設定】

学内外の講師による、レギュラー授業以外の講義・実習。  
 専門分野だけではなく、他分野の講師による講義を通して幅広い知識を得て視野を広げる。  
 学校生活や各業界における基本的な知識の習得。就職につながる業界の専門知識の習得。

## 【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

・学生生活について(コミュニケーションについて).....	講義	2コマ
・サステナブルファッションについて.....	講義	1コマ
・SNSトラブルと著作権について.....	講義	1コマ
・ファッション業界とは(ファッション業界の仕組みと業種、その仕事について).....	講義	1コマ
・流行色解説.....	講義	1コマ
・ファッショングッズデザイナーについて(学生時代にすべき事).....	講義	1コマ
・お金について(時事解説を含めた経済の基礎知識).....	講義	2コマ
・日本の生活文化(風呂敷)について.....	講義・実習	1コマ
・ポートフォリオ制作1(就職活動に向けた作品集の作り方).....	講義・実習	1コマ
・ポートフォリオ制作2(カメラワーク).....	講義・実習	2コマ
・ポートフォリオ制作3(PCによる制作実習).....	講義・実習	2コマ
・ポートフォリオ制作4(プレゼン・講評).....	講義・実習	2コマ
・皮革について.....	講義	2コマ
・商品企画におけるプレゼンテーション.....	講義・実習	2コマ
・デザイナーの仕事について.....	講義・実習	2コマ
・タンニンなめし革とレザーカービング.....	講義・実習	2コマ
・服装解剖学.....	講義	1コマ
・ニットの基礎知識.....	講義	1コマ
・コンピューターニットについて.....	講義	1コマ
・コスチュームジュエリーのデザインと歴史について.....	講義	1コマ

## 【評価方法】

履修認定(P表示) 評価基準: 学業姿勢・出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する。

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

学内外の講師による、レギュラー授業以外の講義・実習。

記載者氏名 板野 景子

# 2023年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名	ファッション工芸各科	単位	単位
科目コード	科目名	現代ファッション論	授業期間	前期 単位

担当教員(代表) : 関谷麻美	共同担当者 :
-----------------	---------

**【授業概要、到達目標・レベル設定】**  
 現代において国際的に流通している“ラグジュアリーブランド”は、流行を牽引するだけでなく、全世代の強い憧れの的でもある。それらには長い歴史があり、時代の流れを読みながら発展してきたブランドがほとんどだ。さらに21世紀に向けて環境問題と向き合い、“サステナブルファッション”を提案するブランドも数多い。この講座では著名なラグジュアリーブランドの成り立ちと現在の動向、そして未来への展望を掘り下げる。

内容	方法	コマ
「イントロダクション」現代のラグジュアリーブランドとは？ +全14回の講義の流れ	講義	1
「パリ=現代の“ラグジュアリーブランド”のはじまり①=シャネル」	講義	2
「パリ=現代の“ラグジュアリーブランド”のはじまり②=ディオール、サンローラン」	講義	3
「パリ=現代の“ラグジュアリーブランド”のはじまり③エルメスとルイ・ヴィトン」	講義	4
「パリ=パリコレクションから世界へ。“ラグジュアリーブランド”の国際化とサステナビリティ①」	講義	5
「パリ=パリコレクションから世界へ。“ラグジュアリーブランド”の国際化とサステナビリティ②」	講義	6
「イタリア=レザーの老舗からトータルブランドへ=60年代以降の“メイド・イン・イタリア”の大逆転①」	講義	7
「イタリア=レザーの老舗からトータルブランドへ=60年代以降の“メイド・イン・イタリア”の大逆転②」	講義	8
「イタリア=レザーの老舗からトータルブランドへ=60年代以降の“メイド・イン・イタリア”の大逆転③」	講義	9
「イギリス・ロンドン=バーバリーからヴィヴィアンW、ステラMの地球に優しいファッションまで」	講義	10
「現代ファッションにおいて最も重要なキーワード=“サステナブル”について」	講義	11
「日本・東京=欧米経由で国際的になった日本ブランド 1970年から現代まで」	講義	12
「アメリカ・NY=ブルックス・ブラザーズからラルフ ローレン、マーク J、マイケルKまで」	講義	13
「パリ・ヴァンドーム広場のハイジュエラー」	講義	14

**【評価方法】**  
 出席率・遅刻率、授業への積極的な参加（挙手、質疑応答など）、課題の提出・内容から総合的に判断する。

主要教材図書 毎回の講義にはパワーポイントによる資料をモニターで提示。  
 参考図書 講義で取り上げたブランドの公式ホームページ。  
 その他資料 [www.japan.com](http://www.japan.com)

授業の特徴と担当教員紹介  
 ファッション誌編集者・ジャーナリストとして、常に最先端のラグジュアリーブランドに触れている経験を生かし、スピーディに変化してゆくブランドの動向を的確に捉え、解説する。また、現代とこれからのファッション業界で外せないキーワード「サステナブル」についても、随時、触れながら、時間のあるかぎり詳細を伝えていくように心がける

記載者氏名 関谷麻美

# 2023年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	GH2	科名	帽子デザイン科2年	単位	1単位
科目コード	980020	科目名	特別講義 II	授業期間	通年

担当教員(代表) : 板野 景子	共同担当者 :
------------------	---------

## 【授業概要、到達目標・レベル設定】

多方面にわたる講師の講義を通して、広い視野と高い専門性、豊かな人間性について学ぶ。

## 【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. ONOMICHI DENIM PROJECT . . . . .	講義	1コマ	講師 : 黒木 美佳・綿吉 杏
2. 金属アレルギーについて . . . . .	講義	1コマ	講師 : 鈴木 久子
3. 流行色・トレンド解説 . . . . .	講義	2コマ	講師 : 小木曾 珠希
4. 皮革のメンテナンス . . . . .	講義	1コマ	講師 : 静 孝一郎
5. トレンド情報 . . . . .	講義	1コマ	講師 : 岡村 嘉子
6. フリーランスデザイナーについて . . . . .	講義	1コマ	講師 : 横山 英也
7. issey miyamae の世界 . . . . .	講義	1コマ	講師 : 宮前 義之
8. KUONの取り組み . . . . .	講義	1コマ	講師 : 石橋 真一郎
9. CAD・CAMについて . . . . .	講義	3コマ	講師 : 宮澤 国博
10. 商品の品質管理 . . . . .	講義	1コマ	講師 : 吉村 とも子

## 【評価方法】

学業姿勢・出欠状況、レポート提出を基に、履修認定の是非を決定する

主要教材図書

参考図書

その他資料

## 授業の特徴と担当教員紹介

様々な業界で活躍する方々より、広い視野と高い専門性、豊かな人間性について学ぶ授業

記載者氏名 板野 景子